

羅針盤-卒業記念号-

COMPASS

KANSAI GAIDAI KYOSHOKU JOURNAL

教職をめざす学生・卒業生のために

第131号 2020.3.14 (土) 発行

関西外国語大学
教職教育センター

お祝いの言葉「卒業・進級おめでとう」

教職にかかわる先生方より、みなさんへお言葉をいただきました。
今日のハシの日みなさんへ。



「教員になるみなさん！おめでとうございます！！」

短期大学部 教授 明石一朗

教員採用選考試験に合格し、今春から教員になるみなさん！おめでとうございます。

4月から子どもたちや保護者、教職員との新しい出会いが待っていますね。何事もはじめが肝心です。教職を志した自覚を一層高め、素敵なスタートをきってほしいと願っています。

ところで、1920年～70年代にかけて活躍した作家の吉屋信子さんは、「金魚売り、買えずに困む子に優し」という句を謳っています。戦後、焼け野原になった街に多くの孤児がいた頃、金魚を買えない貧しい子どもたちに優しく接する金魚売りの姿を詠んだ句です。教育は子どもの「人格完成」をめざすものですが、子どもを愛おしみ無限の可能性を追求する「人間肯定観」が根底になければなりません。

例えば、春にタンポポ、秋にコスモスが咲くように、一人ひとりの子どもは「個性」という「花」を咲かせます。個々の子どもの能力に「違い」はあっても、「間違い」はないのです。教育者の東井義雄さんは、「子どもは星。みんなそれぞれの光を放っている。やんちゃな子はやんちゃな光、おとなし

い子はおとなしい光、気の早い子は気の早い光、ゆっくりな子はゆっくりの光など、空いっぱい自分の星を輝かせている」と語っています。（「どの子どもも必ず救われる 私の家庭教育論」明治図書）

毎日、恋人に会うような気持ちで子どものいる教室へ行くのが教師の姿です。オーストリアの動物学者でノーベル賞受賞者のコンラート・ローレンツさんは、「人間は、自分の好きな人、しかも尊敬し信頼する人からのみ文化・伝統を受け継ぐことができる」と述べています。教育の仕事は、子どもの「命」に向き合い、日々の成長を促す崇高な職業です。常に謙虚で誠実であってほしいと思います。

あなたが出会う子どもたちが「私は〇〇先生が大好きです！」と思う、そんな素敵な先生になってほしいと願っています。

苦悩する人に軸足を置いて

短期大学部 准教授 堅田利明

ご卒業おめでとうございます。

いま皆さんの心の景色はどのようなものが観えているのでしょうか。その景色はやがて輪郭を変え、色彩が変容し、聴こえてくる音色や感触などが違っていかれることでしょうか。世界でただ1人、自分だけが感じることでできる内的世界観の変遷をたどることができます。その豊かな感性がときに枯渇しかかっている人ともしかすると出遭われるかもしれません。ふり返れば私たちにもかつてそうした時期がありました。いままさにそうした状況にあって苦悩している人がいるかもしれません。

精神科医のビクトル＝フランクルは『苦悩する人間』のなかで次のように述べています。

「苦悩を引き受けること、運命を肯定すること、運命に対して態度を取ることが大切なのです。この道を歩んでこそ、私たちは真理に近づき、真理の近くに来るのです。それは、この道を歩んでこそできることであって、苦悩を恐れ、苦悩から逃げる道をとってはできないことなのです。」（諸富祥彦、ビクトル・フランクル 絶望の果てに光がある, KK ベストセラーズ, 2013.）

苦悩している人の傍らでじっと居続けてあげられる人になっていただければ嬉しいです。それはご自身に対しても同じように。

これからの一步を期待しています。



卒業生のみなさんへ

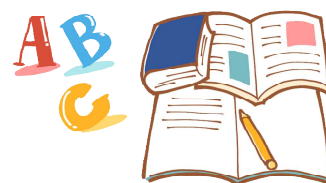
外国語学部 准教授 川村 悟

みなさん、ご卒業、おめでとうございます。今年度は進路に向けた活動など、学業以外にもやるべ

きことが加わり、きっと忙しく過ごされたことと思います。卒業を無事に迎えられて、ほっと安心された方々も多いのではないのでしょうか。

卒業されるみなさんは教育実習という貴重な経験を積みました。初めて教室に入った際、教壇に立った際、今まで感じたことが無かった緊張を経験した方もいたのではないのでしょうか。大学では学生の立場で授業を受けていたみなさんですが、いざ教壇に立つと同じ教室でも目に映る風景はまったく異なっただけです。多くの生徒の視線が自分に注がれるというのは、教員ならではの貴重な経験かと思えます。

そのような緊張感のなか、実習初日は思うように授業を進められない、うまくいかないと感じた方も、終盤は試行錯誤しながら、何とか乗り切ったことと思います。卒業後、社会人として教育実習のようにプレッシャーを感じる場面もこれから数多く経験されるかと思えます。そのような時には、自分が教育実習の際にどのように取り組んだのか、初心にかえて思いだしてみるのもよいかもしれません。みなさんの今後のご活躍を期待しています。



出会い、成長、感謝、そして、、、

短期大学部 教授 藤林富郎



ご卒業、ご進級、おめでとうございます。(卒業、進級なさらない方も、新年度を迎え、おめでとうございます。) 皆さんと出会い、共に成長できたことを心から喜び感謝しています。ありがとうございました。

春は、はじまりの季節ですが、皆さんはどんな人生をスタートされるのでしょうか？新型コロナウイルスの影響で、様々な形で困ってらっしゃる方も多いのでは、と、案じています。まずは、健康と安全第一にお過ごしください。

そして、皆さんは、これからもさまざまな悩みを抱え大小いろいろな問題に直面し、それでも、希望を胸に、進んでいかれることでしょうか。「会う人みな我が師」とは空海が『教王経開題』に述べている教えですが、出会う生徒の一人ひとり、そのご家族の方々、職場の上司・諸姉・諸兄、そして、書物や映像、身の回りの大自然も含め、人生のあらゆる出会いに、なんと学びのチャンスの多いことでしょうか。どんどん学び、吸収し、また、誠実に誇りと自信をもって発信し、生きがいに溢れた人生を歩み続けられることを願っています。

「実るほど頭が下がる稲穂かな。」そして、一生をかけて、多くの出会いを喜び、おおいに自分を伸ばし、成長し、充実と感謝で頭を下げ、腰を低くできる、そんな、魅力的な人への道をお互いにめざそうではありませんか！

「過去は自信、未来は希望、現在は勇気」と、我が尊敬する A 先生がいつもおっしゃるように、外

大での学生生活は皆さんの多くにとって今や過去に、そして、すべての皆さんの自信になり、これからの皆さんの人生を支えてくれることでしょう。

「人生100年」と、言われるようになった21世紀の今、それだけいっぱい学ぶ時間がある、と思うと、楽しいし、また、たいへん、でもやっぱりうれしい。目の前の現実にもって勇気をもって挑み、そして、常に希望を捨てず、充実した人生を歩まれることを祈っています。

これからの長いながーい人生、それでも時間は有限です。が、その使い方、活かし方は無限です。PDCAと「報連相」を毎日の生活に生かし、無限の可能性にチャレンジしてください。「青年老い易く学成り難し。一寸の光陰軽んずべからず。」とは、ご存じ朱子学の朱熹の言葉ですが、関西外大ご出身の皆さんには、日本語、英語をはじめとする言葉を大切に学び続け、ご自身の専門分野として自信が持てるように研鑽を続けていただきたいと思います。

最後に皆さんに、私から贈りたい言葉は、英語では、“grit(≡ growth mindset)”とか、“resilience”を活かして、“Be a person of the true grit.”とか、“Be resilient.”または、おなじみの“Never give up.”となります。人生、やっぱり、「七転び八起き」ですもんね。いつも笑顔でお過ごしくださいね！最後まで読んでいただき、ありがとうございます。

Appendix: “You can’t please everyone, but . . .”

There is only one way to avoid criticism: do nothing, say nothing, and be nothing. アリストテレス



ほんとうの勇氣

英語キャリア学部 教授 山下吉信

ご卒業おめでとうございます。

4年間の学生生活はいかがだったでしょうか。波乱万丈でわくわくドキドキの連続だったのでしょうか。きっと充実した4年間だったと思います。

さて、「ほんとうの勇氣」とは何でしょうか。ほんとうの勇氣というのは、強いからとか、勇ましいからというわけではありません。人は、頭でいくらわかっている、いざこれを実行に移そうとするとなかなかできるものではありません。もう一人の弱い自分に打ち勝ち、毅然として正しい判断に基づいて行動できることがほんとうの勇氣だと思います。とはいえ、やはりいろんな問題にぶつかったり、不利な結果になることは望みたくありません。ところが、「はたと困る」ということは素晴らしい「チャンス」なのです。その人が今までに積み重ねてきた知恵を総動員し、最もよいと思われる方法を判断して決めなければならないからです。思い悩んで人の手をかりることもあるでしょう。人は弱

生き物です。つい、しんどいことや苦しいことを避け「楽」なほうを選びがちですが、いやなこと、苦しくてつらいことから逃げないで、自分を高めてくれるチャンスだと思い、立ち向かっていく勇気を持ちましょう。その人の、人間としての本当の値打ちは、苦しいときこそ、発揮されるものです。

そして、人のほんとうの姿に出会う、ほんとうの生きざまに出会うことが、どれほど大きな勇気を与えてくれるか、あなたたちはそれをこの学び舎で経験し、次のステージに踏み出そうとしています。どうぞここで得たかけがえのない「宝もの」をいつまでも大切に大きく羽ばたいてください。

あなたたちと出会えてよかった。ありがとう。

「国際派の教員として、日本にいる子どもたちを育ててください」

外国語学部 教授 梶田純子

みなさん、ご卒業おめでとうございます。

日本には、外国にルーツのある児童・生徒が増えてきています。1990年の入管法改正により、来日した日系人の子どもがいます（した）。その子どもたちは、公立高校を卒業しても、日本語の理解が難しいことで、非正規職にしか就けずにいます。また高校の中退率も日本人の7倍であると言われてい

ます。さらに深刻な問題は、外国人の学齢期の子どもの不就学です。文科省によりますと、昨年5月の時点で、2万2千人以上が、義務教育を受けていないそうです。

昨年、国は、外国人労働者の受け入れ拡大をしましたが、同時に、家族のいる外国人労働者問題をどうするのか、まだ未解決事項も多くあります。子どもたちが、親と一緒に来日し、日本で教育を受け、一緒に日本を担ってくれる、もしくは日本を嫌いになって離日しないために、あなた方のような教員の役割は大きいのではないのでしょうか。

関西外大は、多文化教育、教員・同級生・留学生に様々な国の人がいて、一緒に話し、学ばれたと思います。また海外にも行かれたことと思います。皆さんが、その経験を生かした教員、社会人になり、上のような子どもたちが、私たちと幸せに暮らせることを希望します。是非、頑張ってください。



未来を創る

英語キャリア学部 教授 坂本 暢章

令和の春の日。教員免許状を手に本学を巣立つ皆さん、卒業おめでとうございます。

さて、皆さんが手にした“教員免許状”は、1枚の紙きれではありますが様々な“重さ”をもった大変意味のあるものです。

一つは過去の重さ。

教職を目指すということは、通常の学生生活に比べて多くの努力を強いられます。学校訪問やボランティア活動、教育実習・介護等体験等々・・・、そして教員採用選考という高いハードルもありました。何度となく心折れそうになりながらも、教職課程を全うしたことは君たちにとって大きな糧になっていることと思います。

自分は、努力することができる、学び続けることができる・・・。そんな自信をもって社会に羽ばたいてほしいと思います。

もう一つは将来の重さ

教職は未来を創る職業です。君たちが教え導く小学生・中学生・高校生は未来のこの世を作り出す子たちです。君たちの一言が、君たちの表情が、君たちの思いが、豊かな未来を生み出す一つ一つの魂を育みます。

こんなに重要で、手応えややりがいに満ちていて、楽しい職業・・・。そんな仕事に携わることができる唯一の切符が“教員免許状”なのです。

さあ、君たちの前に新しい道が開かれています。未来を信じて日々“良い仕事”をしてください。



「技術」よりも「適応」

英語キャリア学部 教授 新坊 昌弘

ご卒業おめでとうございます。

「生き残る種とは、最も強いものではない。最も知的なものでもない。それは、変化に最もよく適応したものである。」と言ったのは、進化論を唱えたチャールズ・ダーウィンでした。これは大学生

の頃の記憶ですが、最近読んだ組織論の本の中で「技術を要する課題」と「適応を要する課題」という言葉が出て来て、記憶を呼び覚まされました。

皆さんもいよいよ社会人として、或いは他の進路へと進むことになります。そうすると、様々な課題に直面する中で、最も経験の浅い初任、新任は、「どうすれば上手にできるのだろう。」、「早く上手になりたい」と、とにかく「技術」の獲得を求めて焦ってしまいます。しかし、多くの場合、問題は「技術」ではなく「適応」なのだと言われているのです。「技術」は最初から身に付くものではなく、時間の経過と共に経験が身に付けさせてくれます。しかし、それを邪魔するのが「適応」という問題です。新たな社会に「適応」できなければ、「技術」の獲得も期待はできません。では、どうすれば「適応」できるのでしょうか。それは自身の非力さ、未熟さを隠すことなく曝け出し、周囲からの指導や助言を受けることです。教職に就いた人は、「『完璧な授業など存在しない』、『授業はすべきもの』と了解すること」（奈須 正裕 上智大学）から始めることです。

「大人は長いぞお〜〜。」というCMがありましたが、これから始まる社会人としての人生は、本当に長いのです。自身を飾らず、慌てず、焦らず、しっかり新しい社会に「適応」することからスタートして下さい。

それぞれの社会での活躍を祈っています。



あなたは今日からプロの教師になれるんですよ！

英語キャリア学部 教授 森田健宏

ご卒業おめでとうございます。学位記と共に教育職員免許状を手にしたあなたは今、どんな気持ちですか。この四月から教員になる人はもちろんのこと、他の職種に就く人も、教師として、これからの子ども達を未来へ導く素晴らしい資格を得たわけです。この重みと初心の気持ちを忘れずに、未来に向かってしっかりと歩んでいただきたいと思います。

さて、みなさんも学んできたとおり、次年度は、新しい学習指導要領が小学校における全面実施、中学校及び高等学校も順次、先行実施が進められてきています。いずれも、総則において「グローバル社会」や「国際理解」が意識されていることがよくわかると思います。関西外国語大学で学んできたみなさんは、本学での学びの中で、建学の精神にある「国際社会に貢献する豊かな教養を備えた人材の育成」、「公正な世界観に基づき、時代と社会の要請に応えていく実学」を体得して卒業していくわけですから、まさにこれからの時代の指導者として求められる貴重な人材なのです。これまでの自分の学びの成果を誇りとし、さらに次世代の子ども達に夢や希望を抱かせてあげてください。今度、みなさんにお会いするときはプロ同士です。どんな対話ができるのか、楽しみに待っています。

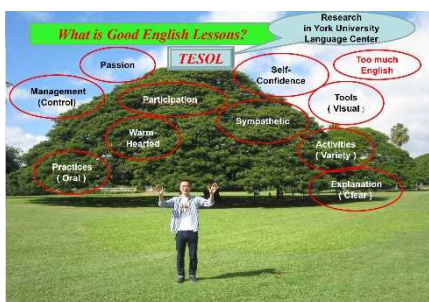
***Congratulation on Your Graduation!
Keep your Reflection (Reflect &Action)
To “Better than Before” with your willpower.
TAKAHIKO NISHIMURA***

英語国際学部 教授 西村 孝彦

Congratulation on Your Graduation! You should keep your wonderful memories with your friends to get teachers' license and to be a teacher in Kansaigaidai. We are very proud of the greatest English teachers' network in Japan. In the future please keep you Reflection (Reflect & Action) for your being better than before with your willpower. Let's challenge anything on the job training for the future.



Last year I visited the University of Queensland in Australia which gives “ Three months’ TESOL (Teaching English to the speaker of other language) training” to all new English teacher in Tokyo Prefecture. English teachers all over the world has been teaching with TESOL Method.



It is very effective and necessary for you to develop your teaching ability and change English Education in Japan. Japanese Government has encouraged to take in TESOL Methodology for English Education in Japan. You will have many chances to study TESOL by being conscious of learning TESOL.

According to the research in York University Language Center (England) on “What is a good TESOL lesson? “in the world, English teachers should keep passion, self-confidence, class management power, participation, oral practices, variety of activities, sympathetic power, visual tools, clear explanation, warm-heart and using too much English.

I believe that Kansaigaidai English teachers' network will be able to change English Education in Japan. I am sure you will contribute on English educational reform in Japan. Go for your future!!

Congratulation on Your Graduation! I wish you good luck.



「心の羅針盤」

～無限の可能性を引き出すために～

英語キャリア学部（小学校教員コース） 教授 浦嶋敏之

みなさん、ご卒業おめでとうございます！

先日、JAXA 宇宙センターに行き、宇宙開発に携わる先人の夢とロマンに触れてきました。国際宇宙ステーションでは人種や国籍が異なる人たちが集まって一つの仕事をしています。窓から見える地球には国境がなく、あらためて私たちの“グローバル・アース”に無限の可能性を感じました。



グローバル人材としてこれからの社会を生き抜くために必要な力は何か？面接練習等で随分議論しましたね。ツールとしての語学力や ICT 活用技能はもとより、人とのつながりを大切にできる豊かな人権感覚を持つことの重要性を確認してきました。子どもや仲間の成長を自分のことのように喜ぶことや、街で親切な場面を見かけた時に心地よいと感じられることなど…。そんな感覚が「心の羅針盤」として自らの行動につながるのです。

昨今、「コロナより怖いのは人間だった」というドラッグストアの店員のツイートが話題になったように、群集心理の怖さやこの社会の危うさを感じている人は少なくないでしょう。人権感覚という「心の羅針盤」をしっかりと持ち、地域社会や地球レベルで起こっていることについて、科学的な根拠をもとに自分の考えを持ち、人とのつながりを大切にしながら解決していく人になることを、また、そんな人材を育てることを期待しています。

大学で本気で取り組んだ経験は、人（先生）として、すべてみなさんの宝となります。この宝は、これからも自分らしく学び続けるエネルギーになります。「心の羅針盤」を大切に、自分らしく楽しみながら、無限の可能性にチャレンジし続けてください。

“GO FOR it!”

卒業生からのメッセージ

Be positive and
adventurous!! Good luck!!
坂東健大

自分を信じること。笑顔を忘れないこと。後悔のないよう挑戦し続けること。ぴょんきち

人生に迷ったとき胸に手を当てて聞け。自分の心の声が人生の羅針盤になる。相馬さゆり

一步一步着実に。 M.H

自分の弱さと学ぶことの楽しさや重要性、学び方を学んだ4年間でした。感謝。吉田 教聖





ご卒業おめでとうございます。

みなさんはこれから社会人として世の中に羽ばたいていきます。

これまで以上に達成感や喜びを感じることもあれば、壁にぶつかり、つらい思いをすることもあると思います。

しかしそれは、あなたが一生懸命だからこそ得られるものです。

教員免許取得という目標を持ち、努力してきた大学生活、そして自分自身に、誇りと自信を持ってください。

教職教育センターの職員一同、みなさんをいつまでも応援しています！

またいつでも、教職教育センターに遊びにきてくださいね。

教職教育センター一同

